

**Makita**

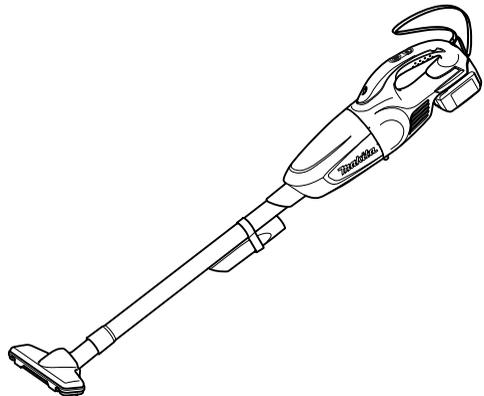
# 取扱説明書

## 充電式クリーナ

モデル CL141FD

### もくじ

・ 主要機能	-----	2
・ 安全上のご注意	-----	4
・ 各部の名称および標準付属品	-----	9
・ 別販売品のご紹介	-----	10
・ 使い方	-----	11
・ バッテリーの取り付け・取りはずし方	-----	11
・ バッテリー保護機能	-----	11
・ バッテリーについて	-----	11
・ バッテリーの充電方法	-----	12
・ 充電完了メロディーの切り替え方法	-----	13
・ 充電表示ライトについて	-----	14
・ 冷却システムについて	-----	15
・ オートメンテナンス機能について	-----	16
・ バッテリーを長持ちさせるには	-----	16
・ バッテリーの回収について	-----	16
・ 充電器の点検・修理・保管について	-----	16
・ スイッチの操作	-----	17
・ ライトの点灯	-----	17
・ 標準付属品の使い方	-----	18
・ ノズル	-----	18
・ ノズル+ストレートパイプ	-----	19
・ サッシ（すきま）ノズル	-----	19
・ サッシ（すきま）ノズル+ストレートパイプ	-----	19
・ ゴミの捨て方	-----	20
・ 組み立て方	-----	21
・ 保守・点検について	-----	25
・ ハンドストラップ	-----	25
・ お手入れは	-----	26
・ 修理について	-----	27
・ 修理を依頼される前に	-----	27
・ マキタ充電式クリーナ保証書	-----	29
・ 全国に広がるアフターサービス網	-----	32



このたびは**充電式クリーナ**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



# 主要機能

主要機能	モデル	CL141FD
電動機		直流マグネットモータ
バッテリー		リチウムイオンバッテリー BL1430 (容量 3.0Ah)
電圧		直流 14.4V
連続使用時間		HIGH (強) : 約 20 分 / LOW (標準) : 約 40 分
集じん容量		650mL
本機寸法		長さ 458mm × 幅 114mm × 高さ 152mm (ストレートパイプ及びノズル取り付け時の長さ 981mm)
質量		1.3kg (バッテリー BL1430 付、ノズル、ストレートパイプなし)
充電器		DC18RA
入力電圧		単相交流 100V
入力周波数		50-60Hz
入力容量		430VA
出力電圧		直流 7.2-18V
出力電流		直流 9A

- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

## 注意文の **警告** ・ **注意** ・ **注** の意味について

ご使用上の注意事項は  **警告** と  **注意** ・ **注** に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

### **警告**

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

### **注意**

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお  **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

### **注**

： 製品および付属品の取り扱い等に関する重要なご注意。

# 安全上のご注意

- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ・ 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡してください。
- ・ お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

## 絵表示の例



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



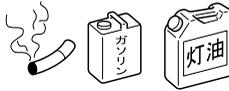
このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## 警告

- ・ 灯油、ガソリン、たばこの吸いがらなどを吸わせない。



- ・ 火災の原因になります。



- ・ 水洗いや風呂場での使用は絶対しない。



- ・ 感電する場合があります。



- ・ 絶対に分解したり修理・改造しない。



- ・ 発火したり、異常動作してけがをすることがあります。



- ・ お手入れ・点検の際は、充電器をコンセントから抜く。また、雨中で充電したり、濡れた手で抜き差ししない。



- ・ 感電やけがをすることがあります。



- ・ 専用の充電器以外は使用しない。



- ・ 電池の液もれ、発熱、破裂の原因になります。
- ・ 充電器は充電以外の用途に使用しないでください。

- ・ 交流 100V で充電する。



- ・ 昇圧器などのトランス類を使用したり、直流電源やエンジン発電機で充電しないでください。火災の原因になります。

## ⚠ 警告

- ・ 電池は発熱、発火、破裂の恐れがあります。次のようなことをしない。



- ・ 端子に金属類を接触させないでください。
- ・ 釘や硬貨などが入った袋や箱の中に入れてください。
- ・ 雨や水に濡らさないでください。
- ・ 分解、改造はしないでください。
- ・ 温度が 10℃未満、あるいは温度が 40℃以上では充電しないでください。
- ・ 換気のよい場所で充電してください。
- ・ 電池や充電器を充電中に布などで覆わないでください。
- ・ 火中に投入しないでください。
- ・ 使用時間が極端に短くなったときは使用をおやめください。
- ・ 落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリーは使用しないでください。

- ・ バッテリーの液が目に入ったら、すぐにきれいな水で洗った後、医師の治療を受ける。



- ・ 失明の恐れがあります。

- ・ 以下のものは吸わせないでください。
- ・ セメント粉・トナーなど固化するものや、金属粉・カーボン粉など導電性の微粉じんや、コンクリート粉などの微粉じん。
- ・ 引火性物質（ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油、塗料など）、爆発性物質（ニトログリセリンなど）、発火性物質（アルミニウム、亜鉛、マグネシウム、チタン、赤リン、黄リン、セルロイドなど）
- ・ 金属の切断作業及び研削作業中に発生する研削火花や金属粉など。
- ・ 木片、金属、石及び釘、ガラス、カミソリ、押しピンなどの鋭利な物。



- ・ 火災やけがや故障の原因となります。

- ・ 本機の吸込口や排出口には手を入れないようにしてください。



- ・ けがの原因になります。

- ・ 水・湿ったごみ等は吸い込まないでください。



- ・ モータの故障の原因となります。

## ⚠ 警告

- ・ 使用中、本機の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。



- ・ そのまま使用していると、けがの原因になります。

- ・ 誤って落としたり、ぶつけたときは、本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。



- ・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

- ・ 充電器のバッテリー（電池）装着部には充電用端子があります。金属片・水などの異物を近づけないでください。



- ・ 充電器は充電以外の用途に使用しないでください。



- ・ 作業場の周囲状況も考慮してください。



- ・ 充電工具、充電器、バッテリー（電池）は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
- ・ 作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は事故の恐れがあります。
- ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用、充電しないでください。爆発や火災の恐れがあります。

- ・ 無理な姿勢で作業をしないでください。



- ・ 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。

- ・ 火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。



- ・ ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニール等の上では充電しないでください。
- ・ 風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすい物を差し込まないでください。
- ・ 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。

## ⚠ 注意

- 引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナー、ガスなど）の近くで充電したり、使用しない。



- 爆発や火災の原因になります。



- 火気に近づけない。



- 本体の変形によるショート、発火の原因になります。

- 排気口をふさがない。



- 火災の原因になります。

- 吸引口をふさいで長時間運転しない。



- 過熱による本体の変形、発火の原因になります。



- 充電器のコードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。



- 感電、ショート、発火の原因になります。

- 温度が 50℃ を超える可能性のある場所（炎天下の車内、火気や暖房器のそば）に保管しない。



- 本体の変形による、ショート、発火の原因になります。

- 充電しないときは、充電器をコンセントから抜く。



- 絶縁劣化による感電、漏電、火災の原因になります。

- 充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは、直ちにプラグを抜いて充電を中止してください。



- そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

- 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。



- コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- コードを熱、油、薬品、角のある所に近づけないでください。
- コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。感電やショートして発火する恐れがあります。



- 付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付ける。
- 確実にしないと、はずれたりして、けがの原因になります。
- 高所で使用する時は、本体を落下しないように注意する。また、持ち運ぶときはノズルや延長管を持たないで必ず本体のハンドルを持って運ぶ。
- 本体などを落としたときなど、事故やけがの原因になります。

## ⚠ 注意

### ・ 充電式クリーナは、注意深く手入れをしてください。



- ・ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ・ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
- ・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
- ・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。

### ・ 屋外使用に合った延長コードを使用してください。



- ・ 屋外で充電する場合、キャプタイヤコード、またはキャプタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

### ・ 損傷した部品がないか点検してください。



- ・ 使用前に、部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ・ 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響をおよぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ・ 破損した部品の交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
- ・ スイッチで始動、および停止操作の出来ない充電工具は、使用しないでください。

### ・ 使用しない場合は、きちんと保管してください。



- ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。事故の恐れがあります。
- ・ バッテリ（電池）を、周囲温度が 50℃以上になる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内等）に保管しないでください。バッテリ（電池）劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。

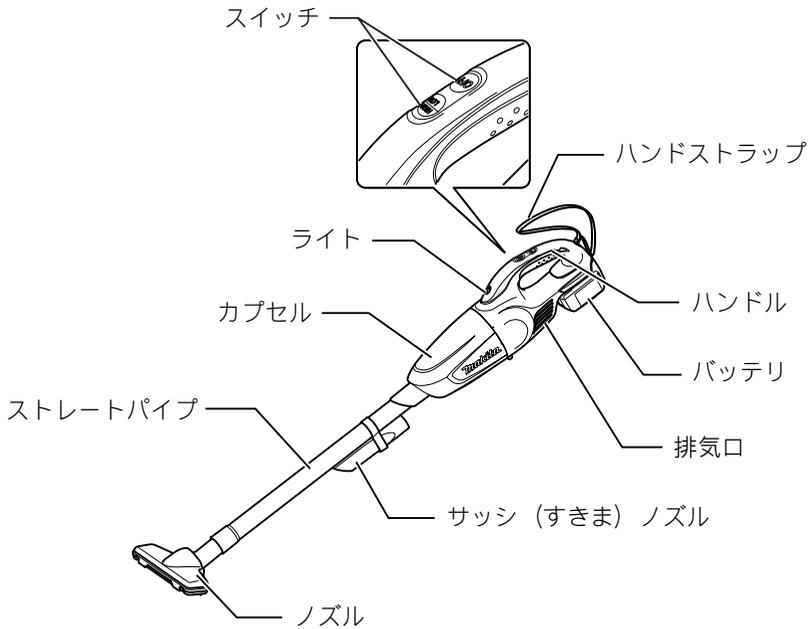
## 注

- ・ 電源が離れていて延長コードが必要なときは、充電器を最高の能率で支障なくご使用いただくために十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

使用できるコードの太さ（公称断面積）と最大長さの関係

コードの太さ（導体公称断面積）	コードの最大長さ
1.25mm <sup>2</sup>	20m
2.0mm <sup>2</sup>	30m

# 各部の名称および標準付属品



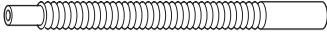
## 製品の組み合わせ及び標準付属品

モデル	CL141FDZW	CL141FDRFW
標準付属品		
バッテリー (容量)	×	○ バッテリー BL1430 (3.0Ah)
充電器 (充電時間)	×	○ DC18RA (約 22 分)
ノズル	○	○
ストレートパイプ	○	○
サッシ (すきま) ノズル	○	○
サッシノズルホルダ	○	○
フィルタ	○	○
バッテリーカバー	×	○

## 別販売品のご紹介

- ・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げ販売店もしくは、裏表紙掲載の当社営業所へお問い合わせください。

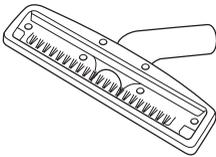
- ・ フレキシブルホース  
部品番号：A-37568



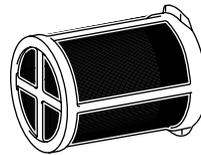
- ・ フィルタ  
部品番号：A-43963



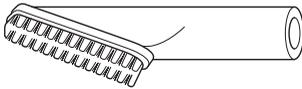
- ・ じゅうたん用ノズル  
部品番号：A-37546



- ・ プレフィルタ  
部品番号：A-50463



- ・ 棚ブラシ  
部品番号：A-37552

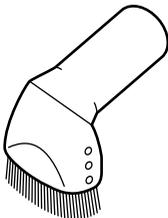


- ・ バッテリ BL1430  
部品番号：A-42634

- ・ バッテリ BL1415  
部品番号：A-48527

- ・ ラウンドブラシ  
部品番号：A-37471

- ・ フィルタ (10枚入)  
部品番号：A-50728



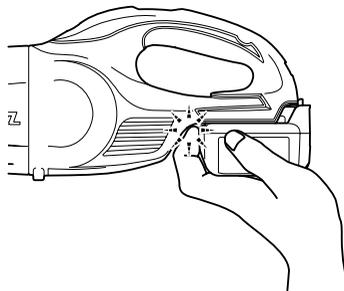
# 使い方

## バッテリーの取り付け・取りはずし方

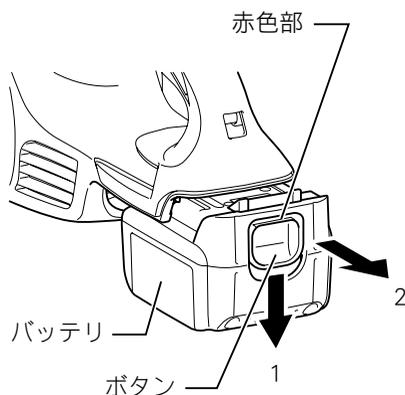
### ⚠ 注意

バッテリーを取り付ける際は、本機とバッテリーの間に指をはさまないようにしてください。

- ・ けがの原因になります。



- ・ バッテリーを本機から取りはずす時は、1 バッテリー正面のボタンを下げながら2 スライドさせると取りはずせます。
- ・ 取り付ける時は本機の溝に合わせ、奥まで挿入してください。この際、ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が見えなくなるまで、奥まで確実に挿入してください。



## バッテリー保護機能

- ・ 本機にはバッテリー寿命を長くする目的で出力を自動停止する保護機能がついています。本機を使用中、バッテリーの容量が少なくなるとモータが自動停止しますがこれはバッテリーの保護機能によるものであり故障ではありません。このときはバッテリーを充電器で充電してください。

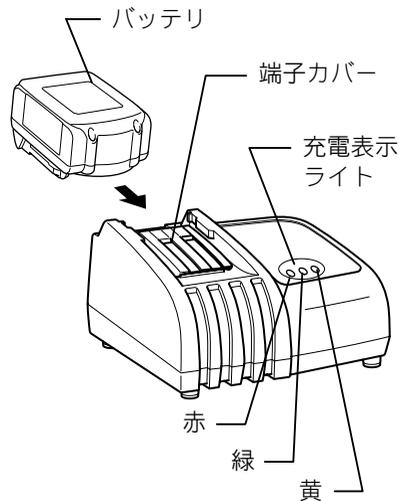
## バッテリーについて

- ・ お買い上げ時は、バッテリーは十分に充電されていません。(スイッチを操作すると本機は動くおそれがありますので注意してください。) ご使用前に充電器で正しく充電してからご使用ください。
- ・ 使用しないときはバッテリーカバーをかぶせてください。バッテリーを水やほりから保護するのに役立ちます。

# 使い方

## バッテリーの充電方法

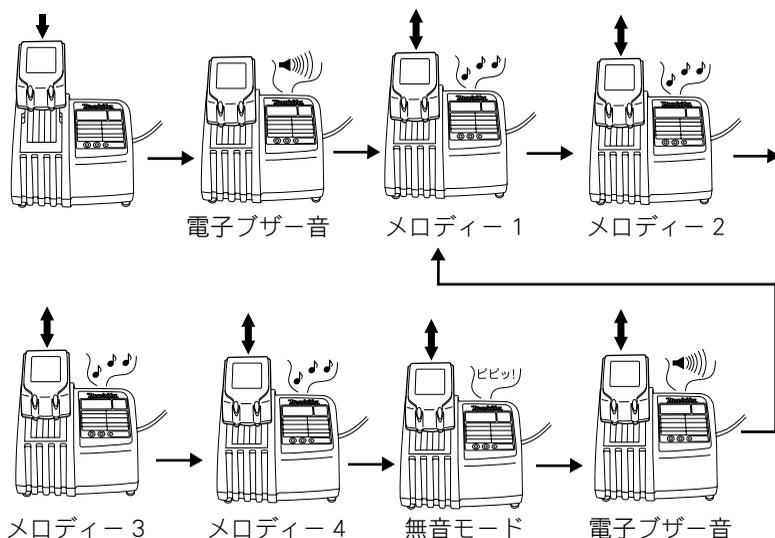
1. 充電器の電源プラグを 100V の電源コンセントに差し込んでください。  
充電表示ライトは「緑」の点滅を繰り返します。
2. バッテリーを充電器の挿入ガイドにそって、一番奥まで入れてください。  
充電器の端子カバーはバッテリー挿入に伴い開閉します。
3. バッテリーを挿入しますと充電表示ライトが「赤」に点灯し、現在設定されている充電完了メロディーが短時間流れ、充電を開始します。充電が完了すると「緑」の点灯に変わり、充電完了メロディーや電子ブザーが鳴ります。  
充電時間は周囲温度 (10 °C ~ 40 °C) やバッテリーの状態 (新品・長期保存バッテリーや寿命に近いバッテリーなど) により変動します。
4. バッテリーを抜き取り、電源コンセントから充電器の電源プラグを抜いてください。



# 使い方

## 充電完了メロディーの切り替え方法

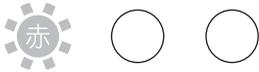
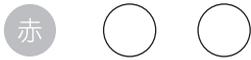
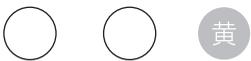
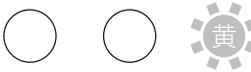
1. バッテリーを充電器に差し込むと、現在設定されている充電完了メロディーが短時間流れます。(※)
2. この時、約 5 秒以内にバッテリーを差し直すと充電完了メロディーが変わります。
3. 続けて約 5 秒以内にバッテリーを差し直すたびに充電完了メロディーが順に変わります。
4. 設定したい充電完了メロディーが流れましたら、バッテリーを挿入したままにすることで充電を開始します。  
「ピピッ！」と鳴るモードを選んだときは充電完了時に音がしません（無音モード）。
5. 充電が完了すると充電表示ライトが「緑」の点灯に変わり、バッテリー挿入時に設定した充電完了メロディーや電子ブザーが鳴ります。無音モードを選択した場合には完了時に音はしません。
6. 設定した充電完了メロディーは充電器の電源プラグを抜いても記憶されています。



(※) 出荷時は電子ブザーに設定されています。

# 使い方

## 充電表示ライトについて

ライト表示	表示内容
	充電前「緑 1 個」点滅 電源に差し込んだ状態です。
	冷却中「赤 1 個」点滅 バッテリーが高温です。冷却後、自動的に充電開始します。
	充電中「赤 1 個」点灯 バッテリー容量約0～80%を示します。
	充電中「赤 1 個・緑 1 個」点灯 バッテリー容量約80～100%を示します。
	充電完了「緑 1 個」点灯 電子ブザー またはメロディー 充電完了後もバッテリーを冷却しながら、トリクル充電 を行い自然放電を防ぎます。
	充電不可「赤・緑 1 個」交互点滅 電子ブザー バッテリー寿命またはゴミづまりで充電できません。
	オートメンテナンス「黄」点灯 バッテリー寿命低下防止のため充電時間が長 くなります。
	冷却システム異常「黄」点滅 冷却ファン故障または冷却不足です。

# 使い方

## 注

- ・ DC18RA はマキタバッテリー専用の充電器です。他の目的に使用しないでください。
- ・ 使用直後のバッテリーや直射日光の当たる所に長時間放置したバッテリーを充電されずと充電表示ライトが「赤」の点滅を繰り返す場合があります。このようなときは、充電器内蔵の冷却ファンによりバッテリーを冷却してから充電を開始します。
- ・ 充電開始後、充電表示ライトが「赤・緑」の交互点滅を繰り返し、電子ブザーが「ピッピッピッ」と約 20 秒間鳴った場合は、バッテリーの寿命またはゴミ詰まりで充電できません。
- ・ バッテリーを連続で充電される場合は、充電時間が長くなる場合があります。
- ・ オートメンテナンス機能により、充電時間が周囲温度（10℃～40℃）やバッテリーの状態に応じて変動します。
- ・ 充電完了後すぐに使用しない場合は、バッテリーの冷却も行いますので、そのまま差し込んでおくことをおすすめします。
- ・ 次のような状態のときは、充電器またはバッテリーに故障があると考えられますので、充電器とバッテリーの両方を、お買い上げの販売店または裏面掲載の当社営業所へお持ちください。
  - ×充電器の電源プラグを 100V の電源コンセントに差し込んで、表示ライトが「緑」に点滅しない。
  - ×バッテリーを挿入しても、表示ライトが「赤」に点灯または点滅しない。
  - ×充電開始後、表示ライトが「赤」に点灯した後、1時間以上たっても充電が完了しない。（表示ライトが「緑」に変わらない）。

## 冷却システムについて

- ・ バッテリーの性能を十分に発揮させるため、充電器内蔵の冷却ファンによりバッテリーを効率良く冷却するシステムです。送風の音がしますが故障ではありません。
- ・ 冷却ファンが故障したり、充電器やバッテリーのゴミづまりによって冷却不足となった場合、「黄」のライトが点滅し冷却システム異常をお知らせします。冷却システム異常の場合も充電を行います。充電時間が長くなる場合があります。このような時は、充電器、バッテリーの風穴がふさがれていないか、または送風の音がしないか、ご確認ください。
- ・ 充電中、送風の音がしない場合がありますが、「黄」のライトが点滅していなければ故障ではありません。冷却ファンを停止して充電することがあります。
- ・ 充電器、バッテリーの風穴をふさがないでください。
- ・ 頻繁に「黄」のライトが点滅するようなときは、お買い上げの販売店または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。

# 使い方

## オートメンテナンス機能について

- ・ オートメンテナンス機能は、バッテリーの使用状態に応じて自動的にバッテリーを長持ちさせるように最適な充電を行うことを特徴としています。
- ・ 下記 1～4 の状態となった場合、特にバッテリー寿命が低下しやすい状況にあるため、充電中に「黄」のライトが点灯して充電時間が長くなる場合があります。
  - 1 高温充電の繰り返し
  - 2 低温充電の繰り返し
  - 3 満充電バッテリーの再充電の繰り返し
  - 4 過放電の繰り返し  
(過放電とは吸い込みの力が弱くなってもさらに使用する状態です)

## バッテリーを長持ちさせるには

- ・ 吸い込みが弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。
- ・ 満充電したバッテリーを再度充電しないでください。
- ・ 充電は周囲温度 10℃～40℃の範囲で行ってください。
- ・ 使用直後などの熱くなったバッテリーは、充電器に差し込んで冷却し充電することをおすすめします。

## バッテリーの回収について

- ・ 使用済みバッテリーはリサイクルのため回収しております。お買い上げの販売店または当社営業所へご持参ください。



リチウムイオンバッテリーは  
リサイクルへ

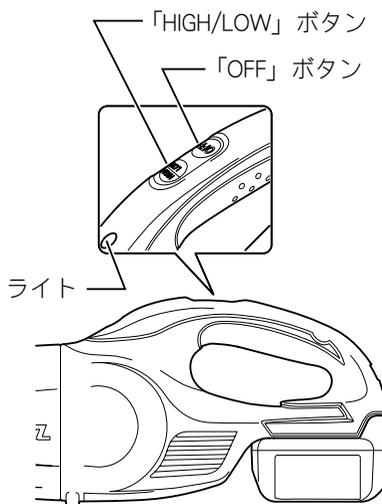
## 充電器の点検・修理・保管について

- ・ いつも安全に能率よくお使いいただくために定期点検をおすすめします。修理・点検はお買い上げの販売店または当社営業所にお申し付けください。
- ・ 充電器の保管場所として次のような場所は避けてください。
  - × お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる所
  - × 温度や湿度の急変する所
  - × 湿気の多い所
  - × 直射日光の当たる所
  - × 揮発性物質の置いてある所

# 使い方

## スイッチの操作

- ・ 「HIGH/LOW」ボタンを押すと、ライトが点灯し本機が HIGH（強）モードから作動します。再度「HIGH/LOW」ボタンを押すと、LOW（標準）モードで作動します。停止させるには「OFF」ボタンを押してください。



## 注

- ・ ご使用前に必ずフィルタ、プレフィルタが正しく入っていることを確かめてからご使用ください。正しく入っていないとモータ部にゴミが入り、故障の原因になります。

## ライトの点灯

### ⚠ 注意

- ・ ライトの光を直接のぞき込んだり、目に当てないでください。
- ・ ライトの光が連続して目に当たると目をいためる原因になります。

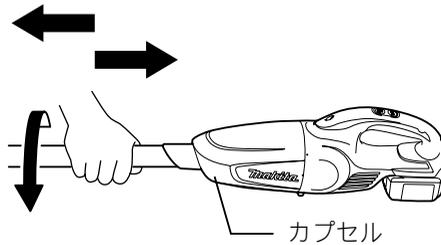
- ・ 「HIGH/LOW」ボタンを押すと点灯し、「OFF」ボタンを押すと消灯します。

# 使い方

## 標準付属品の使い方

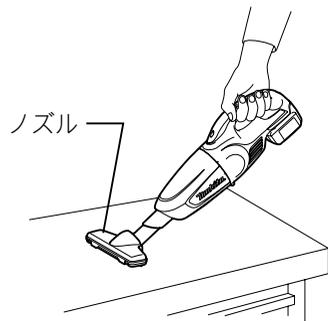
### ⚠ 注意

ノズル等の標準付属品は使用中に抜けないように、矢印方向にねじりながらしっかりと差し込んで取り付けてください。取りはずす場合も矢印方向にねじりながら取りはずしてください。  
反対方向へ回して取り付け取りはずしをしますとカプセルが緩むことがありますのでご注意ください。



### ノズル

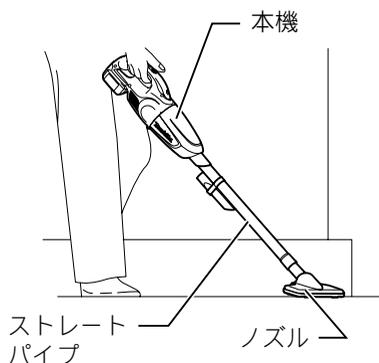
- ・ テーブル・家具・棚などの上を掃除される時は、ノズルを本機に直接差し込んで、ご使用ください。



# 使い方

## ノズル＋ストレートパイプ

- ・ たたみ・じゅうたん・床など低い所を掃除される時は、本機とノズルの間にストレートパイプを差し込めば立ったままの姿勢で楽に掃除ができます。



## サッシ（すきま）ノズル

- ・ 自動車の中や家具のすきまおよびサッシの溝などを掃除される時は、サッシ（すきま）ノズルを本機に直接差し込んで、ご使用ください。



## サッシ（すきま）ノズル＋ストレートパイプ

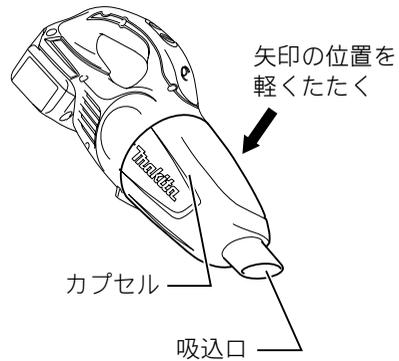
- ・ 家具の奥など本機が当たって入らないときや高い所のすき間などを掃除される時は、すき間用ノズルと本機の間にはストレートパイプを差し込んで、ご使用ください。



# 使い方

## ゴミの捨て方

- ・ フィルタに付着したゴミを落とすために、カプセルを手で4～5回軽くたたいてください。

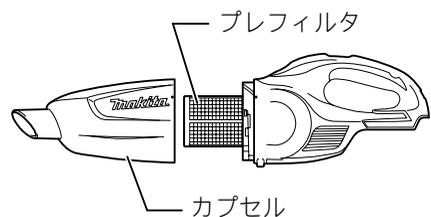


- ・ 吸込口を下に向けて図の矢印方向にまわし、ゆっくりまっすぐカプセルを取りはずします。



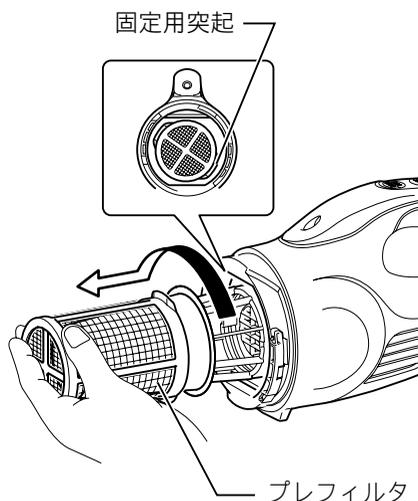
## 注

- ・ カプセルを開ける際にゴミがこぼれる場合がありますので、ゴミ箱を下において行ってください。
- ・ カプセル内のゴミとプレフィルタに付着したゴミを落としてください。



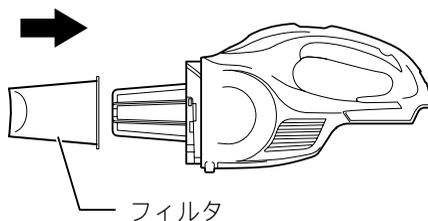
## 使い方

- ・ プレフィルタを矢印の方向に回して、本機から固定用突起をはずしてから手前に引き抜きます。
- ・ 中の細かいゴミを捨て、次にフィルタを取り出し軽くたたきゴミを振り落としてください。



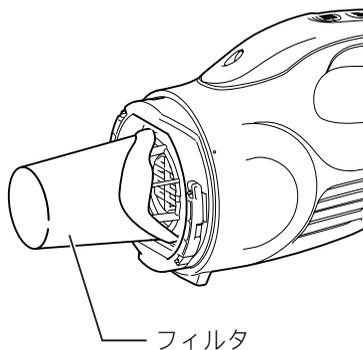
## 組み立て方

- ・ フィルタを本機の奥までしっかりかぶせます。



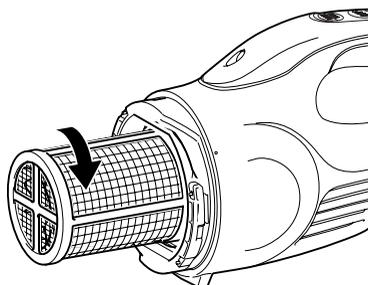
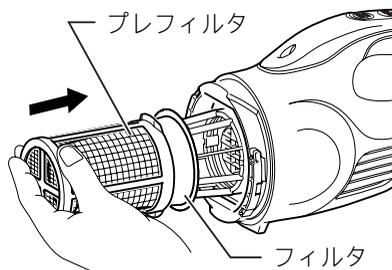
## 注

- ・ フィルタは図のようにめくれないようにかぶせてください。正しくかぶせていないとモータ部にゴミが入り、故障の原因になります。

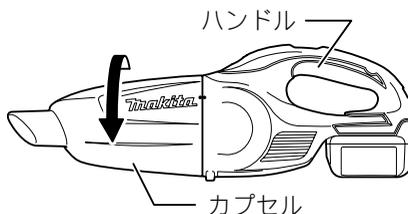
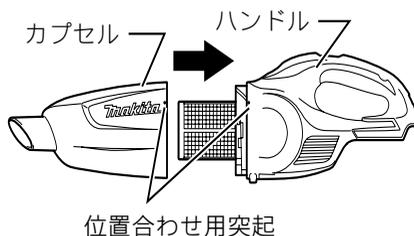


## 使い方

- ・ プレフィルタを取り付けます。このとき、プレフィルタを回して固定用突起を本機にしっかりはめてください。



- ・ カプセルを取り付けます。カプセルの突起とハンドル側の突起を合わせてから矢印方向に奥までしっかり回します。



### 注

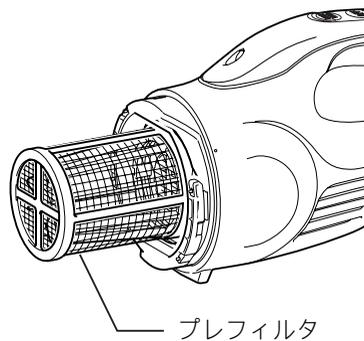
- ・ ゴミをためすぎますと吸込力が低下しますので、早目にゴミを捨ててください。
- ・ ご使用前に必ずフィルタ、プレフィルタが正しく入っていることを確かめてからご使用ください。正しく入っていないとモータ部にゴミが入り、故障の原因になります。

次の例に該当する場合はフィルタ、プレフィルタが正しく入っていません。再度正しく組み立てなおしてください。

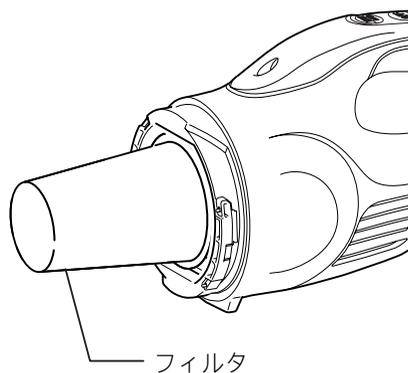
# 使い方

## 悪い例

- ・ フィルタを入れずにプレフィルタのみが入っている場合

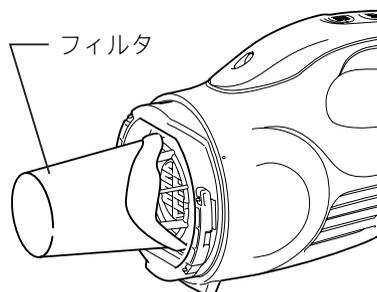


- ・ プレフィルタを入れずにフィルタのみが入っている場合

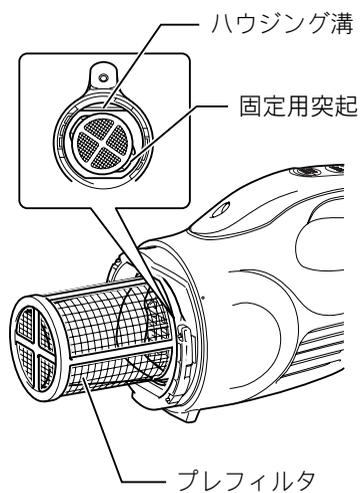


# 使い方

- ・ フィルタがめくれた状態で入っている場合



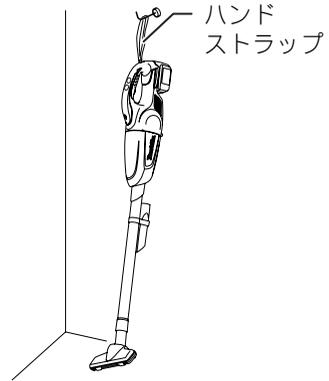
- ・ プレフィルタの固定用突起がハウジング溝にしっかり入っていない場合



# 保守・点検について

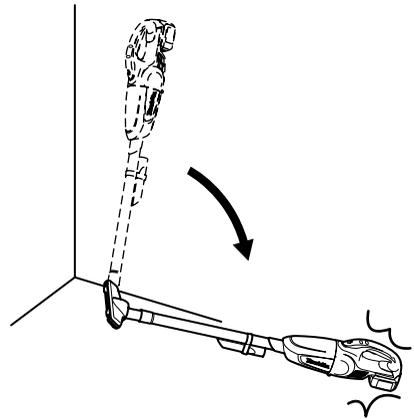
## ハンドストラップ

- ・ 保管するときは、ハンドストラップで市販の吊り金具などに引っ掛けておくくと便利です。



## 注

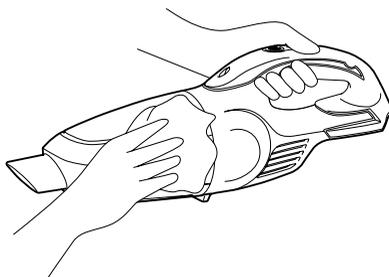
- ・ 何も固定せず立て掛けると転倒して故障の原因となります。



## 保守・点検について

### お手入れは

- ・ 本機の汚れは、布に石けん水を少量しみ込ませてふきとってください。



### 注

- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコール等は、変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。
- ・ フィルタは時々石けん水でもみ洗いをし、よく乾燥させてからご使用ください。乾燥が不十分のままご使用になりますと、吸塵力を低下させるばかりでなく、モータの寿命が低下する原因となります。
- ・ エアブロウ等で掃除しますと、排気口より粉じん等が内部に入り込んでしまい故障の原因となりますので、エアブロウでの掃除は避けてください。



## 修理について

### 修理を依頼される前に

症状	調べるところ	直しかた
吸込力が弱い	<ul style="list-style-type: none"><li>・カプセルの中のゴミが一杯になっていませんか。</li><li>・フィルタが目詰まりしていませんか。</li><li>・バッテリーが消耗していませんか。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ゴミを捨ててください。</li><li>・フィルタをはたくか、水洗いしてください</li><li>・充電してください。</li></ul>
動かない	<ul style="list-style-type: none"><li>・バッテリーが消耗していませんか。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・充電してください。</li></ul>

### 注

- ・修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店または裏表紙に掲載の当社営業所にお申し付けください。
- ・修理を依頼される場合は、クリーナ本機の他に充電器も一緒にお持ちください。









# 全国に広がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

事業所名	電話番号	事業所名	電話番号	事業所名	電話番号
札幌支店	(011) (783) 8141	東京支店	(03) (3816) 1141	大阪支店	(06) (6746) 7220
札幌営業所	(011) (783) 8141	東京営業所	(03) (3816) 1141	大阪営業所	(06) (6746) 7220
旭川営業所	(0166) (29) 0960	中野営業所	(03) (3337) 8431	東大阪営業所	(06) (6746) 7531
釧路営業所	(0154) (37) 4849	足立営業所	(03) (3899) 5855	南大阪営業所	(0725) (46) 6611
函館営業所	(0138) (49) 9273	大田営業所	(03) (3763) 7553	奈良営業所	(0742) (61) 6484
苫小牧営業所	(0144) (68) 2100	江戸川営業所	(03) (3653) 5171	橿原営業所	(0744) (22) 2061
帯広営業所	(0155) (36) 3833	多摩営業所	(042) (384) 8411	和歌山営業所	(073) (471) 4585
北見営業所	(0157) (26) 9011	立川営業所	(042) (542) 1201	田辺営業所	(0739) (25) 1027
				沖繩営業所	(098) (874) 1222
仙台支店	(022) (284) 3201	横浜支店	(045) (472) 4711	兵庫支店	(0794) (82) 7411
仙台営業所	(022) (284) 3201	横浜営業所	(045) (472) 4711	木下営業所	(0794) (82) 7411
古川営業所	(0229) (24) 0698	川崎営業所	(044) (811) 6167	尼崎営業所	(06) (6437) 3660
青森営業所	(017) (764) 4466	平塚営業所	(0463) (54) 3914	神戸営業所	(078) (672) 6121
八戸営業所	(0178) (43) 3321	相模原営業所	(042) (757) 2501	姫路営業所	(079) (281) 0204
盛岡営業所	(019) (635) 6221	湘南営業所	(0466) (87) 4001		
水沢営業所	(0197) (22) 5101	静岡支店	(054) (281) 1555	広島支店	(082) (293) 2231
郡山営業所	(024) (932) 0218	静岡営業所	(054) (281) 1555	広島営業所	(082) (293) 2231
いわき営業所	(0246) (23) 6061	沼津営業所	(055) (923) 7811	福山営業所	(084) (923) 0960
福島営業所	(0243) (22) 1204	浜松営業所	(053) (464) 3016	三原営業所	(0848) (64) 4850
		甲府営業所	(055) (276) 7212	岡山営業所	(086) (243) 4723
新潟支店	(025) (247) 5356	金沢支店	(076) (249) 5701	宇部営業所	(0836) (31) 4345
新潟営業所	(025) (247) 5356	金沢営業所	(076) (249) 5701	徳山営業所	(0834) (21) 5583
長岡営業所	(0258) (30) 5530	七尾営業所	(0767) (52) 3533	鳥取営業所	(0857) (28) 5761
山形営業所	(023) (643) 5225	富山営業所	(076) (451) 6260	松江営業所	(0852) (21) 0538
酒田営業所	(0234) (26) 3551	高岡営業所	(0766) (21) 3177	高松支店	(087) (867) 6411
秋田営業所	(018) (863) 5205	福井営業所	(0776) (25) 1911	高松営業所	(087) (867) 6411
				徳島営業所	(088) (626) 0555
宇都宮支店	(028) (634) 5295	岐阜支店	(058) (274) 1315	松山営業所	(089) (951) 7666
宇都宮営業所	(028) (634) 5295	岐阜営業所	(058) (274) 1315	宇和島営業所	(0895) (22) 3785
小山営業所	(0285) (25) 5559	多治見営業所	(0572) (22) 4921	高知営業所	(088) (884) 7811
水戸営業所	(029) (248) 2033	松本営業所	(0263) (85) 4751		
土浦営業所	(029) (821) 6086	長野営業所	(026) (225) 1022	福岡支店	(092) (411) 9201
		上田営業所	(0268) (22) 6362	福岡営業所	(092) (411) 9201
埼玉支店	(048) (777) 4801	飯田営業所	(0265) (24) 1636	北九州営業所	(093) (551) 3481
さいたま営業所	(048) (777) 4801	名古屋支店	(052) (419) 0561	飯塚営業所	(0948) (26) 3361
川越営業所	(049) (222) 2512	名古屋営業所	(052) (419) 0561	久留米営業所	(0942) (43) 2441
熊谷営業所	(048) (521) 4647	豊橋営業所	(0532) (46) 9117	佐賀営業所	(0952) (30) 6603
越谷営業所	(048) (976) 6155	岡崎営業所	(0564) (22) 2443	長崎営業所	(095) (882) 6112
前橋営業所	(027) (232) 5575	知多営業所	(0569) (48) 8470	佐世保営業所	(0956) (33) 4991
高崎営業所	(027) (365) 3688	一宮営業所	(0586) (75) 5382		
向毛営業所	(0276) (46) 7661	東名古屋営業所	(0561) (73) 0072	熊本支店	(096) (389) 4300
		津市営業所	(059) (232) 2446	熊本営業所	(096) (389) 4300
千葉支店	(043) (231) 5521	四日市営業所	(059) (351) 0727	八代営業所	(0965) (43) 1000
千葉営業所	(043) (231) 5521	伊勢営業所	(0596) (36) 3210	大分営業所	(097) (567) 3320
市川営業所	(047) (328) 1554			宮崎営業所	(0985) (26) 1236
成田営業所	(0476) (73) 8101	京都支店	(075) (621) 1135	鹿児島営業所	(099) (267) 5234
木更津営業所	(0438) (23) 2908	京都営業所	(075) (621) 1135	沖繩営業所	大阪支店の欄をご覧ください。
柏営業所	(04) (7175) 0411	福知山営業所	(0773) (23) 7733		
		大津営業所	(077) (545) 5594	関東物流センター	(048) (771) 3451
		彦根営業所	(0749) (22) 6184	関西物流センター	(0725) (46) 6715

株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502

TEL.0566-98-1711 (代表)

882491B5